



発行所 © 紀伊民報社
和歌山県田辺市秋津町
100番地 〒646-8660
電話・0739 (22) 7171 (代)
営業FAX・0739 (26) 0077
編集FAX・0739 (25) 3094
振替口座・00930-2-21977

和歌山支局
電話 073 (428) 7171
串本支局
電話 0735 (62) 7171
新宮通信部
電話 0735 (31) 7174

田辺工業が初優勝

県高校駅伝男子の部

県高校駅伝競走大会(和歌山陸上競技協会など主催)が3日、日高川町田尻の長子橋・小金橋周辺コースであり、男子の部(7区間42.105キロ)で田辺工業が2時間9分38秒を記録して初優勝した。12月23日に京都市である全国大会に出場する。(13面に関係記事)

トップでゴールする田辺工業の井潤翔太君(日高川町田尻)



男子は9チーム、オープン2チームが出場した。田辺工業は昨年まで10年連続優勝の和歌山北とスタートから競り合い、1区で野村優作君(3年)がトップと6秒差の2位でたすきを渡した。3区で主将の都築勇貴君(3年)が和歌山北を抜いて1位になると、4区の重石卓哉君(3年)がさらに引き離し、5区以降の3人も好走。結果的に5人が区間賞を獲得し、2位の和歌

山北に3分44秒の大差をつけた。都築君は「去年は出場できなかったので、今年は絶対に優勝して全国への切符を手

にすることを目標にしていた。メンバー全員が気持ちを前面に出して走ることができた。全国では2時間8分を切ることを目標に、自分たちらしい

積極的で粘りのある走りをしてほしい」と笑顔で話した。田辺工業の藤井歩監督(41)は「3年生3人の頑張りが全て。2年生も安心して走るこ

とができた。メンバー一人一人が人間的にも成長した。今まで応援していただいた方々に感謝したい」と喜びをかみしめた。男子の部は他に、紀南関係では田辺が6位だった。女子の部は5区間21・0975キロで競い、8チームが出場。和歌山北が昨年に続いて優勝した。紀南関係では南部・箕島の合同チームが7位だった。和歌山北で2区を走った鈴木杏奈さん(2年)、2

位の智弁和歌山で3区を走った楠本凧さん(1年)は、いずれも田辺市の高雄中学校出身。それぞれ区間賞を獲得した。男子優勝の田辺工業と女子優勝の和歌山北は、12月23日に京都市の西京極総合運動公園陸上競技場が発着点の全国高校駅伝に出場する。6位までに入賞したチームは11月18日に大阪府能勢町である近畿高校駅伝の出場権を得た。